

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第458号(平成24年11月14日発行)

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》今週の報道発表はございません。

■《RPPC 事務局・広報部会よりお知らせ》

★循環資源利用促進に関するミニ講演会の開催のご案内

★平成 24 年度 リサイクルポートセミナーの開催のご案内

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 福山港の国際バルク、年度末の港湾分科会に上程予定
2. 国土交通省、次期総合物流施策大綱にむけ初会合
3. 社整審環境部会・交政審環境部会の第 22 回合同会議開催

=====

《RPPC 事務局・広報部会からのお知らせ》

★循環資源利用促進に関するミニ講演会の開催のご案内

RPPC 技術開発部会及び循環資源利用促進分科会において、この度、「港湾における産業・建設副産物の再生利用に関する現状」をテーマとしたミニ講演会を下記のとおり企画しました。

ご多用中のところとは存じますが、関係者お誘い合わせの上、ご参加下さりますよう、ご案内を申し上げます。

-----

【循環資源利用促進に関するミニ講演会】

日 時：平成24年11月21日(水) 15:00～16:00

場 所：一般財団法人 みなと総合研究財団 会議室 (定員 40 名程度)

プログラム：

講演 (15:00～16:00)

◆テーマ：「港湾における産業・建設副産物の再生利用に関する現状」

◆講 師：東京理科大学 理工学部土木工学科

教授 菊池 喜昭 氏

参加費： 無料

申込み方法： 添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、

**11月16日(金)** にFAX又はE-Mailにてお送り下さい。

【事務局】

-----

★平成 24 年度 リサイクルポートセミナー 開催のご案内

当協議会では、リサイクルポートに関連する最新情報の共有を図るとともに、推進協議会活動を広く一般に啓発することを目的とした「リサイクルポートセミナー」を下記要領にて開催致します。昨年に引き続きまして、東日本大震災における災害廃棄物の処理状況等についてと復旧・復興に向けた震災がれきや循環資源の利活用の取組についてのご講演を予定しております。

なお、会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、ご多用中のところとは存じますが、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

---

【平成 24 年度 リサイクルポートセミナー】

日 時：平成24年12月20日(木) 14:00 開会  
場 所：アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 3階「富士(東)」

**参加費：無料**

申込み方法：添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、  
**12月6日(木)までに FAX 又は E-Mail にてお送り下さい。**

\* 詳細は添付の資料をご覧ください

【事務局】

---

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 福山港の国際バルク、年度末の港湾分科会に上程予定

広島県は福山港の国際バルク戦略港湾の具体化に向け、年度末にも港湾計画の一部変更を行う予定にしている。福山港航路の増深、ならびに浚渫土砂の受入用地(海面)などが内容。

福山港はJFEスチール西日本製鐵所の最新鋭工場が立地しており、鉄鉱石を対象とする「水島港・福山港国際バルク戦略港湾」として選定されている。

基盤インフラとしては現状で、水深 16m幅員 350mとなっている福山港航路を水深 18m幅員 300mに変更する。現在は往復の航路が設定されているが、往復幅を増深するとコストが嵩むため、一方通行の形で大水深航路を確保する。また大量に発生する浚渫土を処分するための水域確保も検討していく。

このため広島県では同事業実施を可能にするため、港湾計画の一部変更計画をこれから具体化する。現在は関係機関と調整中で年内～年明けにも地方港湾審議会を開催し、今年度末の交通政策審議会港湾分科会に上程して計画を固める方針。

【港湾空港タイムス】

---

2. 国土交通省、次期総合物流施策大綱にむけ初会合

国土交通省は 11 月 6 日、次期総合物流施策大綱(2013～2017 年)の策定に向け「新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会(委員長:杉山武彦成城大学教授)」の初会合を開いた。港湾・空港・道路など物流分野における低炭素・循環型社会の実現、グローバル・サプライチェーンの

構築、安全・安心な物流の確保に向けた施策の方向性等を重点的に議論し、来年4月に次期計画の提言を取りまとめる方針。来年7月の閣議決定を目指している。

総合物流施策大綱は政府における物流施策や物流行政の指針となる5ヶ年計画で、関係省庁の連携により総合的・一体的な推進を目指し、1997年より4回にわたって策定している。現行の計画が2013年を目標年次としているため、今回有識者会議を設置し、提言を取りまとめる。同提言を踏まえ、来年度政府で大綱の策定を進めて行く。

【港湾空港タイムス】

3. 社整審環境部会・交政審環境部会の第22回合同会議開催

国土交通省は11月8日、「社会資本整備審議会環境部会・交通政策審議会交通体系分科会環境部会(座長:原田昇・東京大学大学院工学系研究科教授)」の第22回合同会議を開催した。今回合では、省全体の環境施策のバックボーンとなる「国土交通省の中期的地球温暖化対策」のとりまとめに向け、港湾における省エネ、再生エネの利活用推進など個別施策を報告し、温暖化対策展開の方向性等について議論した。次回合で最終とりまとめを行い、政府が年内を目途に策定する「2013年度以降の地球温暖化対策の計画」や、来年7月に策定する国交省の「環境行動計画」にも反映させる方針。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者:RPPC 広報部会

部会長:本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員:細貝 隆司 五洋建設(株)

徳田 英司 新日鐵住金(株)

丸山 裕之 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団(内)

担当:首藤、大矢、小高 URL:www.rppc.jp E-mail:rppc@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####